



株式会社 ハピネス・アンド・ディ



2017年8月期 決算説明会

3174 東証JASDAQ

2017年10月31日

Happy Candle 2017 秋冬 新作バッグ

目 次

I. 2017年8月期 営業の状況		2	～	8
II. 2017年8月期 決算総括		9	～	13
III. 中期3カ年計画にもとづく、 2018/8月期の重点取組課題		14	～	22
IV. 株主還元（配当・自己株式・株主優待）		23		

I . 2017年8月期 営業の状況

◆ 新店は厳選した中型店舗を7店舗出店。手頃な価格の商品とオープンスペースを活用した店舗をイオンモールに出店。

	年月	店舗名	坪数	出店SC
1	2016年 9月	ハピネス富士宮店 (静岡県)	78.4	イオンモール富士宮 内
2	〃	ハピネス土浦店 (茨城県)	80.2	イオンモール土浦 内
3	2016年 11月	ハピネス広島府中店 (広島県)	64.3	イオンモール広島府中 内
4	2016年 12月	ハピネス長久手店 (愛知県)	93.0	イオンモール長久手 内
5	2017年 3月	ハピネス新小松店 (石川県)	107.8	イオンモール新小松 内
6	〃	ハピネス熊本店 (熊本県)	65.0	イオンモール熊本 内
7	2017年 4月	ハピネス徳島店 (徳島県)	90.2	イオンモール徳島 内

新小松店（イオンモール新小松 内）



熊本店（イオンモール熊本 内）



◆ 適正面積への移転改装3店舗を含め22店舗の改装を実施。 オープン陳列への改装、時計売り場の強化等が業績に寄与。

移転改装 3店舗

店舗名	出店SC
ハピネス浜松店 (静岡県)	イオンモール浜松志都呂 内 同一フロアにて移転改装を実施 1階135坪 → 1階 83坪 適正面積となり坪効率が向上
ハピネス泉南店 (大阪府)	イオンモールりんくう泉南 内 同一フロアにて移転改装を実施 1階135坪 → 1階 74坪 適正面積となり坪効率が向上
ハピネス直方店 (福岡県)	イオンモール直方 内 同一フロアにて移転改装を実施 1階140坪 → 1階 89坪 適正面積となり坪効率が向上

改装19店舗

店舗名	出店
ハピネス八幡東店(福岡県、79坪)	イオンモール八幡東 内
ハピネス大和郡山店(奈良県、99坪)	イオンモール大和郡山 内
ハピネス岡崎店(愛知県、39坪)	イオンモール岡崎 内
ハピネス福津店(福岡県、50坪)	イオンモール福津 内

改装19店舗(つづき)

店舗名	出店
ハピネス日の出店(東京都、33坪)	イオンモール日の出 内
GinzaHappiness(東京都、25坪)	銀座路面店
ハピネス名古屋茶屋店(愛知県、53坪)	イオンモール名古屋茶屋 内
ハピネスパルナ店(茨城県、60坪)	パルナSC 内
ハピネスおのだ店(山口県、106坪)	おのだサンパーク 内
ハピネス札幌店(北海道、104坪)	イオンモール札幌平岡 内
ハピネス帯広(北海道、88坪)	イオン帯広 内
ハピネス長久手店(愛知県、93坪)	イオンモール長久手 内
ハピネス新居浜店(愛媛県、101坪)	イオンモール新居浜 内
ハピネス久御山店(京都府、110坪)	イオンモール久御山 内
ハピネス高知店(高知県、95坪)	イオンモール高知 内
ハピネス前橋店(群馬県、61坪)	けやきウォーク前橋 内
ハピネス高崎店(群馬県、86坪)	イオンモール高崎 内
ハピネス秋田店(秋田県、68坪)	イオンモール秋田 内
ハピネス大曲店(秋田県、62坪)	イオンモール大曲 内
(実施順)	



◆ 上期2店舗、下期2店舗の合計4店舗の退店を実施。

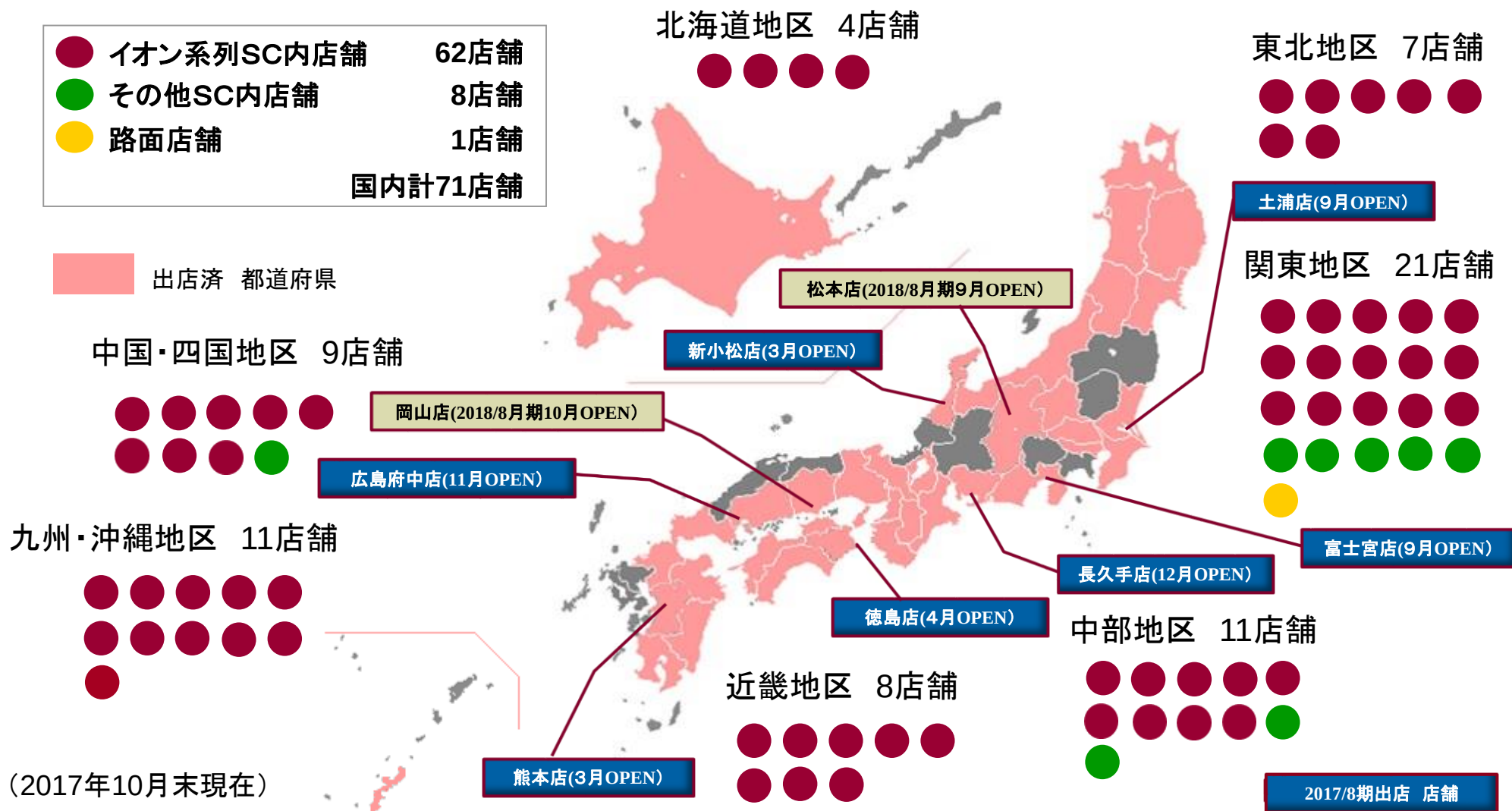
退店による業績改善効果は、年間営業利益ベースで3,900万円。
人員及び什器を新店にシフトしたことで、新規出店コストを削減。

(千円)

	閉店時期	店舗名	坪数	転属人員 (定数ベース)	前期(26期)営業損益 ＝改善効果年間ベース換算	減損損失
1	2017年 2月	上尾店 (埼玉県)	41.2	3名	▲11,339	2016/8月期計上済
2	2017年 2月	与野店 (埼玉県)	48.3	3名	▲ 5,117	2016/8月期計上済
3	2017年 3月	和泉店 (大阪府)	45.3	3名	▲16,500	2016/8月期計上済
4	2017年 5月	東員店 (三重県)	58.7	3名	▲ 6,051	2016/8月期計上済
改善効果 (年間ベース換算での収支改善効果)				新店要員 12名	39,007千円	0

2017年8月期 出店7店舗、退店4店舗により、期末現在の店舗数は69店舗。

2018年8月期に入り、9月出店の松本店、10月出店の岡山店を含めると、10月末現在 全国 71店舗。



ハッピーキャンドル商品の売上高は 13億4,297万円（前年比 112.5%、売上構成比 7.0%、売上総利益構成比 13.1%）

女性ファッション誌掲載やInstagramなどのSNSによる広告宣伝と販促活動を強化。
ジュエリー、バッグ、財布小物のいずれの売上高も前年同期比増加となる。

Happy Candle 2017年8月期実績

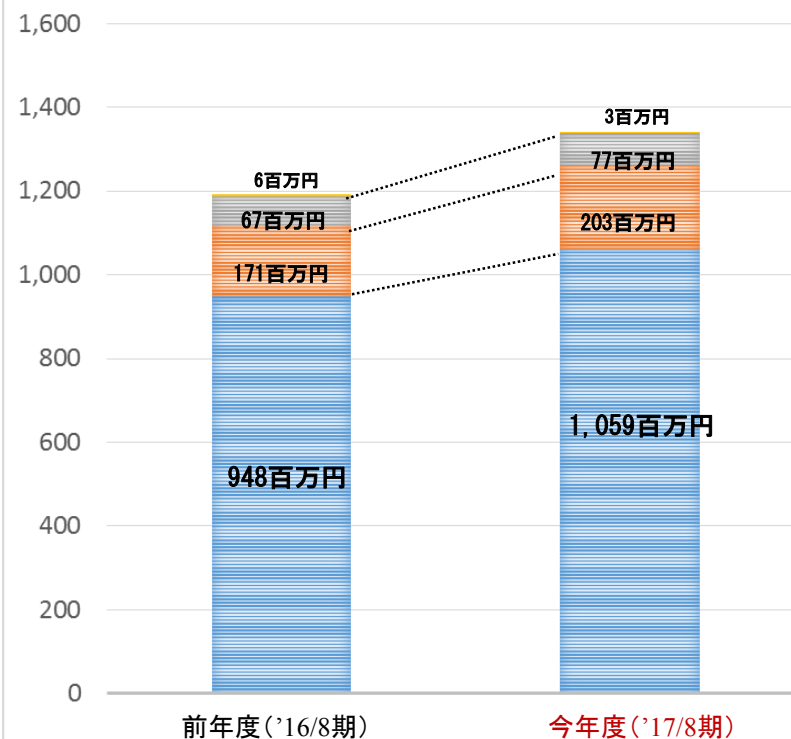


2017 春夏新作バッグ



ハッピーキャンドル商品部門別売上高

HCジュエリー HCバッグ HC財布小物 HCギフト他



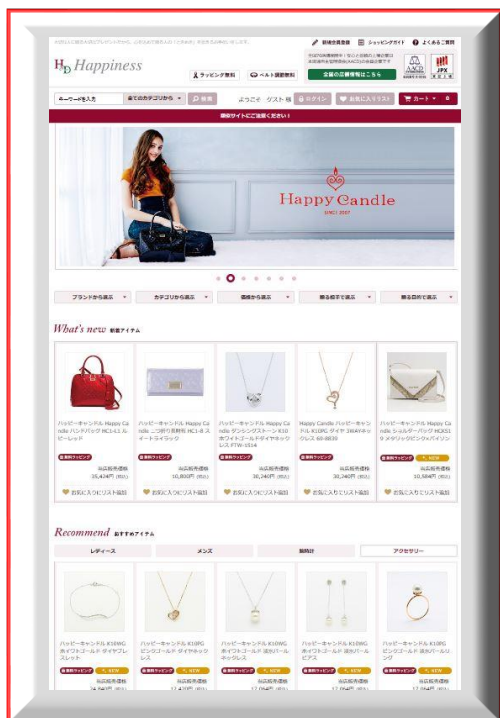
売上 1,192百万円
（売上構成比 7.0%）
（粗利構成比13.6%）

売上 1,342百万円（前年比112.5%）
（売上構成比 7.0%）
（粗利構成比13.1%）

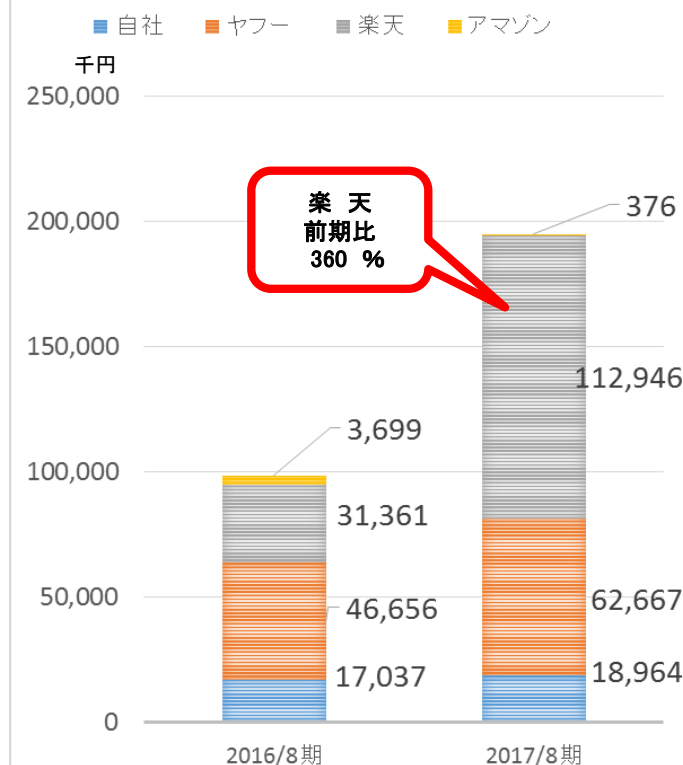
EC部門はチャネル施策として、市場規模の大きい楽天を強化。売上高は前期比 197%へ増加。

商品部門別では、重点強化に取り組んだ時計部門が前期比 375%、宝飾部門が前期比 497%へと増加。

自社ECサイト画面



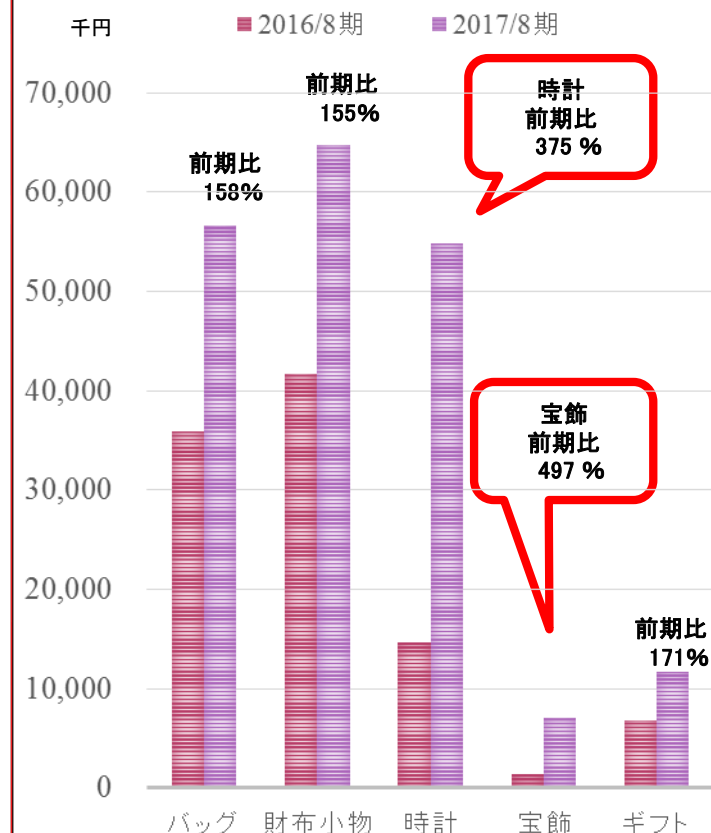
EC チャネル別売上高



売上高 98,753千円

売上高194,953千円
前年同期比 197 %

EC 商品部門別売上高



Ⅱ. 2017年8月期 決算総括

前期からのMD変更施策や店舗改装の効果が浸透し、既存店客数・客単価ともに増加。
売上前期比は 112.4%と大きく伸張。

- ◆ 売れ筋商品の拡充を図るとともに、販売が好調であった時計部門の強化を中心に、売り場改装を積極的に進めた結果、好調な実績となり大幅な増収増益を達成。
- ◆ 店舗数は3店舗の増加ながら、売上は前期比112.4%と伸張し、1店舗当たりの収益力が向上した。

(単位:百万円)	第27期 (2017/8月期) 実績					前期	
		前期比	前期比増減額	構成比		前期実績額	構成比
売上高	19,144	112.4%	2,166	—		17,028	—
売上総利益	4,569	112.4%	507	23.9%		4,062	23.8%
販 管 費	4,044	103.3%	133	21.1%		3,911	22.9%
営業利益	525	347.2%	374	2.7%		151	0.8%
経常利益	497	421.7%	379	2.6%		118	0.6%
特別損失	127	39.5%	▲195	0.6%		322	1.8%
当期純利益	212	—	426	1.1%		▲214	—
店舗数	69			—		66	—
粗利率	23.87%		+0.01p	—		23.86%	—

人件費、広告宣伝費については、採用環境への対応や広告宣伝を強化したことで増加。
販売手数料、地代家賃については、新規出店と売上増加にともなう変動費としての増加。
販管費全体では、減価償却費の減少もあり前年比103.3%に抑制することができた。

(単位:百万円)	2017/8月期	前期比	(ご参考) 前期金額・ 同増減額		備 考
販売費及び一般管理費	4,044	103.3%	3,911	+133	—
人件費	1,739	108.2%	1,606	+133	採用難への対応として、パート人件費、求人採用費を増額の一方で、派遣社員給与を削減。前年同期比108.2%となった。
広告宣伝費	149	117.1%	127	+22	自社ブランドHappy Candleや通販部門の広告宣伝を強化したことで、前年同期比117.1%となった。
販売手数料	311	107.4%	289	+22	売上増加にともないクレジット関連の手数料が増加、前年同期比107.4%となった。
地代家賃	948	104.4%	908	+40	退店があったものの、中型規模の新店と売上増に伴う変動賃料の増加により、前年同期比104.4%となった。
減価償却費	219	76.5%	286	▲67	前期末に不採算店舗の減損処理を実施した結果、前年同期比76.5%となった。
販管費率	2017/8月期	2016/8月期	—		売上高が前期比112.4%に伸長する中で、販管費の増加を103.3%に抑制でき、販管費率が21.1%へ改善。
	21.1%	22.9%			



不振店舗について、収支見通しを勘案し、100百万円の減損処理を実施。
また、改装・移転改装にともなう除却損等が27百万円発生したことで、
127百万円の特別損失を計上。

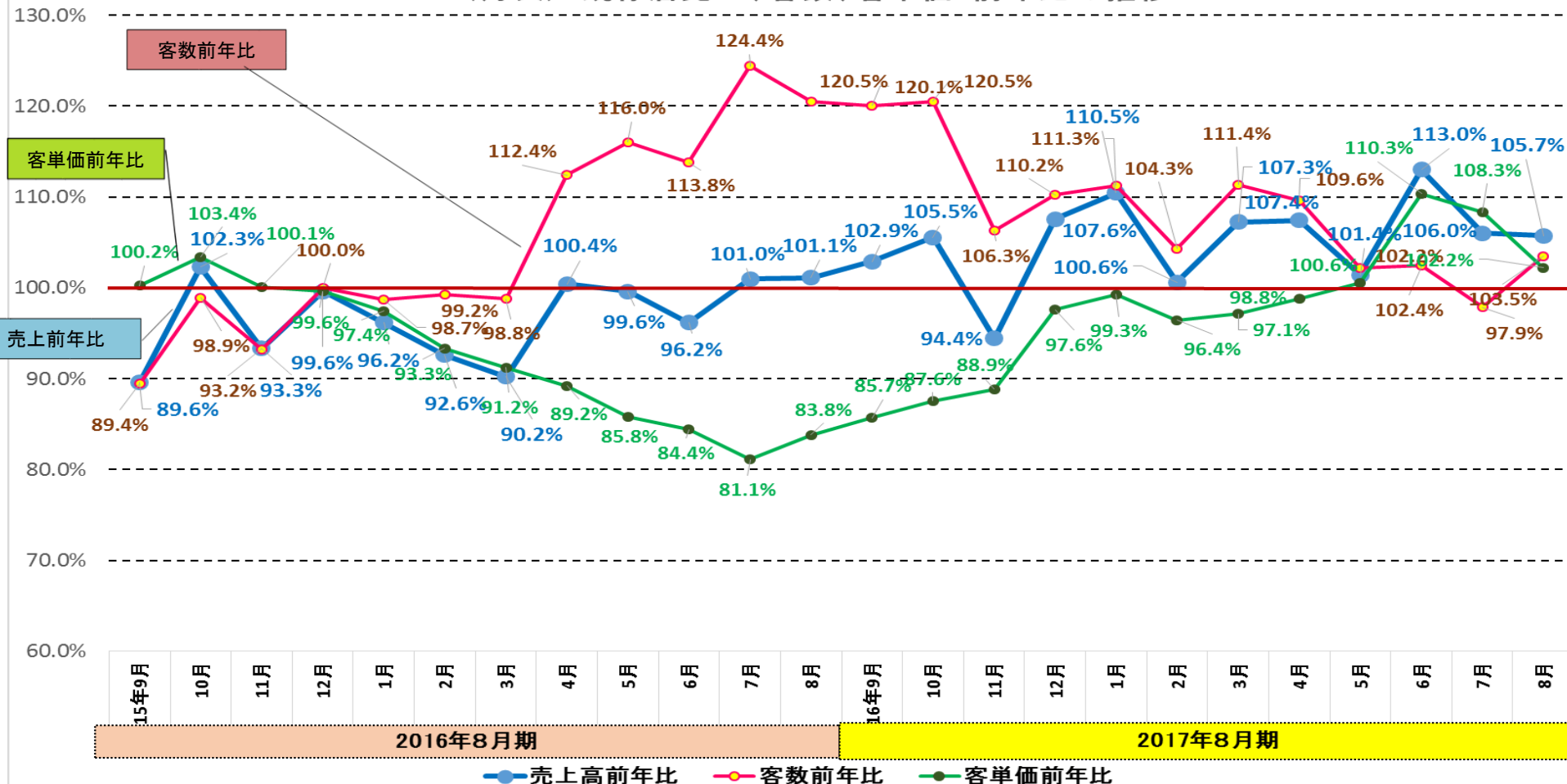
- 特別損失 : 127,681千円
- 内訳・ 減損損失 : 100,355千円 (不振店の建物等の減損損失)
- ・ 固定資産除却損 : 18,124千円 (退店4店舗・移転改装店舗等の設備除却)
 - ・ 退店店舗解約金 : 7,253千円 (中途解約違約金)
 - ・ その他 : 1,947千円 (韓国清算子会社の什器処分等)
- (オープン順、単位:千円)

	店 舗	オープン 時 期	営業期間 (2017/8月現在)	減損実施月	坪数	2017/8期営業損益 ▲ 23,174 (千円)	減損損失 100,354 (千円)
減 損 内 訳	1 パルナ 店	1999年11月	17年 9ヵ月	2 Q (2017/2)	60.2	1,773	3,240
	2 幕張新都心 店	2013年12月	3年 8ヵ月	3 Q (2017/5)	63.4	▲ 796	27,258
	3 広島祇園 店	2015年 9月	1年 11ヵ月	4 Q (2017/8)	81.4	▲ 11,759	20,151
	4 磐 田 店	2015年 9月	1年 11ヵ月	4 Q (2017/8)	68.3	▲ 1,576	23,306
	5 新三郷 店	2015年11月	1年 9ヵ月	4 Q (2017/8)	83.8	▲ 10,816	26,399
減損処理による、翌期の減価償却費軽減額は、約 1,700万円と見込まれます(2018/8月期の営業利益に寄与)。							

※幕張新都心店は、2017年9月29日に、店舗を拡張してリニューアルオープン(拡張に伴う追加的設備投資を実施)

- ◆ 売上高、客数ともに前年比100%以上の改善基調が定着。
下期においては、客単価も前年を上回る基調に改善し、業績の伸張に寄与した。

(月次) 既存店売上、客数、客単価 前年比の推移



Ⅲ. 2018/8月期の重点取組課題

1. 店舗計画

新規出店 7～8 店舗を計画。
 厳選した大型・中型店を出店。
 来春には開発中の新業態 1 号店を出店予定。

◆ 新 店 7～8 店舗を出店予定 (すでに2店舗出店済)

- | | | | | | | |
|---|-------|-----|---------|--------|------------------|------------------|
| ① | 2017年 | 9月 | 松本店 | (75坪) | 新設SC | イオンモール松本 内 |
| ② | 2017年 | 10月 | 岡山店 | (113坪) | 既存SC | イオンモール岡山 内 |
| ③ | 2017年 | 11月 | つがる柏店 | (66坪) | 既存SC | イオンモールつがる柏 内 |
| ④ | 2017年 | 11月 | 甲府昭和店 | (62坪) | 既存SC | イオンモール甲府昭和 内 |
| ⑤ | 2018年 | 春 | 座間店 | (65坪) | 新設SC | イオンモール座間 内 |
| ⑥ | 2018年 | 春 | 新業態1号店 | (--坪) | オファーのある物件について選定中 | |
| ⑦ | 2018年 | 初夏 | いわき小名浜店 | (74坪) | 新設SC | (仮称)イオンモールいわき小名浜 |

◆ 改装 20店舗程度を改装予定 (区画移転含む)

- | | | | | | | |
|---|-------|-----|--|--|--|--|
| ① | 2017年 | 9月 | 幕張新都心店(隣接店舗の退店に伴い、面積を拡張し増床オープン 63坪→81坪)
石巻店、天童店 | | | |
| ② | 2017年 | 10月 | 宮崎店(同一フロア内で移転リニューアル 135坪→93坪)、鹿嶋店 | | | |
| ③ | 2017年 | 11月 | 倉敷店、鹿児島店、福津店、福岡店、筑紫野店 | | | |
| ④ | 2018年 | 春 | 札幌店、延岡店、草津店、成田店 | | | |

2. 新店紹介（1）

**地域最大規模のSCに上期4店舗を出店予定。2店舗はすでに出店済。
いずれもオープンスペースを活用した大型・中型店舗**

ブランドショップハピネス 松本店
2017年9月21日 オープン

- ◆ 長野県松本市に新規オープンしたイオンモール松本への出店。3棟に分かれたモールの「晴庭」棟1階の核店舗となりに 75坪の中型店を出店。



ブランドショップハピネス 岡山店
2017年10月20日 オープン

- ◆ 中四国最大規模の都市型ショッピングセンターイオンモール岡山への出店。
1階のファッションストリート中央に 113坪の大型店を出店。



2. 新店紹介（2）

ブランドショップハピネス つがる柏店
2017年11月3日 オープン

- ◆ イオンモールの1号店として24年の歴史のある青森県つがる市イオンモールつがる柏への出店。1階中央広場前に66坪の中型店で出店。



ブランドショップハピネス 甲府昭和店
2017年11月23日 オープン

- ◆ 山梨県甲府に増床リニューアルオープンとなる、県内最大規模のショッピングセンターである、イオンモール甲府昭和への出店。増床棟の1階中央広場前に63坪の中型店で出店。



3. 新業態店、H&D(エイチ アンド デイ)ブランド

2018年春 オリジナルブランド商品を中心とした新業態店舗1号店を出店予定

バッグ・財布小物の新業態店舗の出店を予定。

HappyCandle、H&Dブランド、ファッション小物やトレンドのインポートブランドを展開。

今後、新業態店舗の出店を加速。



Happy Candle L字長財布 7,800円(税抜)



Happy Candle 秋冬バッグ 12,800円(税抜)



Happy Candle 秋冬バッグ 32,800円(税抜)

H & D

MADE IN JAPAN



H&D ウォレット 22,000円(税抜)

3. 新業態店・H&Dブランド(つづき)

新オリジナルブランド H&Dを本格的に展開

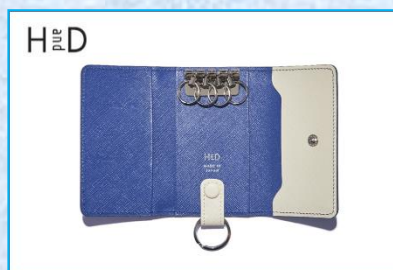
2017年8月より、素材や質感にこだわった、新ブランドH&D商品を投入
新業態店舗の主力商品として順次アイテムを拡大予定

H&D ブランドの位置づけ

ブランド		H D	Happy Candle
キーワード		プレミアム	リーズナブル
製品	バッグ・財布小物	革 中心	合成皮革中心
	ジュエリー	プラチナ、K18製中心	K10、SV製中心
プライス		中高価格中心	低価格中心
商品展開		素材の持ち味やつくりの良さなど 上質感を訴求するアイテム	フェミニン・エレガントで リーズナブルなアイテム



ラウンドジップロングウォレット 30,000円(税抜)



キーケース 12,000円(税抜)



カードケース 7,000円(税抜)

H
D

貴方のスタイルにフィットする革小物を

ポケットに入れてもシルエットを損なわないよう
薄く仕上げたロングウォレットや
ミニバッグにサッと収まるコンパクトウォレット

スマートなフォルムと実用性にこだわった革小物コレクションです

ALL MADE IN JAPAN

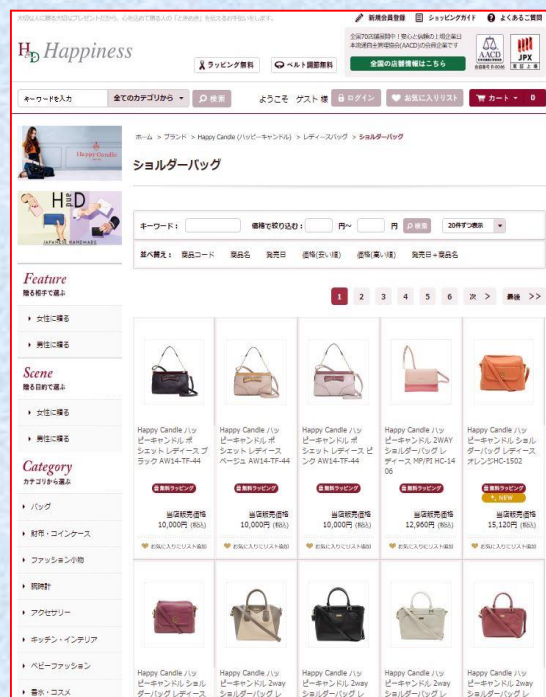
発色のよい日本製のレザーを使用
日本の革工場でハンドメイドで仕立てています

重点施策（2018/8月期）

4. ネット通販(EC)事業の拡大

前期の実績を踏まえて、3ヵ年計画をあらたに再設定。2020/8月期に売上高8億円。

- ◆ EC部門の人員増強、広告宣伝の一層の強化を図るとともに、事業推進部から独立させて、Eコマース部を新設。
- ◆ 成約率の改善、販売促進施策の最適化、オリジナルブランド・高収益商品の強化を推進。
- ◆ 実店舗との連動性を高め、メンバーズカードWeb登録や店舗配送・受取りの仕組み構築を推進。



2020/8(計画)
売上高
8 億円

2017/8(実績)
売上高
1億9,400万円

2016/8(実績)
売上高
1億 600万円

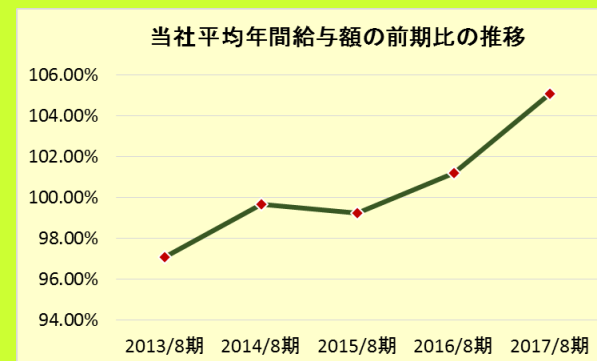
5. 企業イメージの向上（会社ブランディング）

中期3ヵ年において、社会や環境の課題に積極的に取り組み、企業イメージの向上を図ってまいります。

＜2018/8月期重点取組課題＞

1. 働き方改革（モチベーションアップにつながる施策を実施）

- ① 店舗従業員の年間休日数の拡大
（年間105日から120日への拡大）
- ② 1部上場企業の水準を見据えて、
業績を反映させた、給与・賞与の支給水準アップ
- ③ 従業員向けストック・オプションの付与（1年以上在籍の準社員・正社員全員に付与）
（2017年10月2日割当）



2. オレンジリボン運動支援活動（NPO法人児童虐待防止全国ネットワークへの支援）

子ども虐待防止を呼び掛ける「オレンジリボン運動」への参加・支援の強化

- ① 11月の全国強化月間に、啓発グッズ街頭配布・店頭配布を実施
- ② 支援商品の販売、寄付活動の継続

- ◆ 2018/8月期は、
売上高 202億7,100万円、営業利益 6億 100万円、当期純利益 3億1,100万円の
営業利益・経常利益・当期純利益、それぞれ過去最高益を予想。

(単位：百万円)

	第27期 (2017/8月期)	第28期 (2018年8月期)		
	実 績	予 想	前期 対比	前 期 増減額
売上高	19,144	20,271	105.8%	+1,127
営業利益	525	601	114.4%	+ 76
経常利益	497	581	116.9%	+ 84
当期純利益	212	311	146.6%	+ 99
店舗数	69 (出店7、退店4)	76~77 (出店7~8、退店0)	—	—

◆ 配当金

- ◆ 2018/8月期末の配当金は 15円の予想としております。

	1株当り配当金
2017/8月期末配当金	15円00銭
2018/8月期末配当金 (予想)	15円00銭

◆ 自己株式の取得状況

- ◆ 株主還元の拡充、資本効率の向上等を目的として自己株式の取得を実施。ストックオプション行使時に保有株式を充当することも検討。

- ◆ 2017年3月28日 取締役会決議

取得株式数	40,000株 (発行済株式総数に対する割合1.57%)
株式の取得価額の総額	35,791,100円
取得期間	平成29年3月29日～平成29年4月26日
取得方法	東京証券取引所における市場買付

◆ 株主優待制度

株主優待制度は下記のとおりです。
 なお、具体的なご優待品については、每期異なることから、
 当社ホームページよりご確認ください。

・ご所有株式数に応じて、年1回、事業年度末現在の株主様に以下の優待を実施。

株主優待制度	
所有株式数に応じて贈呈	① 100株以上200株未満 ・ 10%割引券2枚
	② 200株以上400株未満 ・ 10%割引券3枚 ・ ご優待品をA, Bより選択 A 3,000円のご優待券 B 3,000円相当のオリジナル商品
	③ 400株以上 ・ 10%割引券4枚 ・ ご優待品をA, Bより選択 A 6,000円のご優待券 B 6,000円相当のオリジナル商品
備考	10%割引券、ご優待券は使用可能期限あり。
	10%割引券は使用可能金額上限あり。
	10%割引券はセール品、その他の除外品あり。

お問い合わせ先

株式会社 ハピネス・アンド・ディ
経営企画室

TEL 03 - 3562 - 7525
FAX 03 - 3562 - 7531
E-mail information@happiness-d.co.jp
URL <http://www.happiness-d.co.jp/>

Happiness通販サイト

The logo features the letters 'H' and 'D' in a stylized, overlapping font, with 'Happiness' written in a script font to the right.

<http://www.happiness-d.com>



- ・本資料は、投資家の皆様の投資の参考となる情報提供のみを目的としており、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- ・本資料に記載の業績見通し及び将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。実際の業績等は、今後の事業領域を取巻く経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございます。